

♪ようこそ！吉野熊野国立公園へ♪

6月に宇久井半島で見られるなかまたち！

作



☆「ブドウ科 ヤブガラシ」☆
道端などに生えるつる性の多年草。藪を枯らすほど生育が旺盛。花は蜜が豊富で蜂や蝶など昆虫が集まる。



☆「モチノキ科 クロガネモチ」☆
常緑高木。樹皮は灰白色でよく目立つ。淡紫色の小さな花をつけている。街路樹や庭木として人気。



☆「ヤマモモ科 ヤマモモ」☆
低地や山地に自生する常緑高木。果実は甘酸っぱくて美味しいが長持ちしない為、果物としての流通はない。



「キョウチクトウ科 シタキシソウ」
海岸沿いの林下に生える常緑つる性の多年草。花は6cmほどで強い芳香を放つ。葉や茎を切ると白い汁が出る。



「キョウチクトウ科 コカメヅル」
里山の草地などに生えるつる性の多年草。花は暗紫色で4-5mmと小さい。午後には萎んでしまう。



☆「ショウガ科 アオノクマタケラン」☆
湿った林下に生える常緑多年草。白い花をつけている。和歌山県の絶滅危惧Ⅱ種に指定されている。



「ユリ科 ササユリ」
日本特産で日本を代表するユリ。その名の通り葉が笹に似ている。発芽してから花をつけるまで7年ほどかかる。



☆「ラン科 ネジバナ」☆
日当たりの良い芝生などに生える多年草。特徴的な花のつき方も右巻き・左巻き・直線などさまざま。



「キシメジ科 シイノトモシビタケ」
シイの朽木に生息する光るキノコ。かさの直径は1-3cm。海と森の自然塾では毎週土日に観察会を開催中。

☆印はビジターセンター周辺でも咲いているので、車イスで見に行くこともできますよ♪
作…作業ヤードで観察することができます。

ビジターセンターまでの坂道（車道脇）に植わっているアジサイが見頃を迎えています。色とりどりでとても綺麗です。ぜひそちらも見てみてください♪

※ごみは持ち帰りましょう！
※畑に無断で入らないようにしましょう！
※植物や生き物を大切にしましょう！

2021年6月後半号
宇久井ビジターセンター



夏版

＜散策時間の目安＞

○ビジターセンター～地玉の浜コース (片道約15分)
① → ② → ④ → ⑤ 約700m

○ビジターセンター～駒ヶ崎灯台コース (片道約25分)
① → ② → ③ 約900m

○ビジターセンター周回コース (一周約40分)
① → ② → ④ → ⑥ → ① 約1200m

○ビジターセンター～千尋の浜コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑧ 約1200m

○ビジターセンター～外の取コース (片道約20分)
① → ⑦ → ⑨ 約1200m



至 R42

自然観察の森

赤灯台

地玉(じごく)の浜

駒ヶ崎灯台

フェリーターミナル方面
通行できません

クロサギ
千尋の浜

外の取

松尾展望広場



凡例

-  駐車場
-  あずまや
-  案内板
-  展望地
-  水道
-  お手洗い
-  自動販売機
-  車道
-  舗装路
-  林内の遊歩道
-  階段



灯台まであと4分

木のすき間から浜が見えます。